

WIPO/IGCにおけるフォークロアに関する改訂テキスト案（和訳・原文）

※この資料は、文化庁からの依頼により、(株)日本翻訳センターが公表資料を和訳したものです。参考のための仮訳であり、条文の解釈に影響を与えるものではありません。

第1条

保護の対象

1. 「伝統的文化表現」および／または「フォークロアの表現」とは、伝統的な文化〔と知識〕が具体化され、世代から世代へと受け継がれてきた有形または無形のいっさいの形式をいう。これには以下を含むが、以下には限定されない。
 - a) 音声的または言語的な表現。たとえば、物語、叙事詩、伝説、詩歌、謎々、その他の物語体、語句、符号、名称および表象など。
 - b) 音楽的または音響的表現。たとえば、歌、リズム、および器楽曲など。
 - c) 動作による表現。たとえば、舞踊、演劇、儀式、儀礼、ゲーム、人形劇、およびその他の実演など。
 - d) 有形表現。たとえば、芸術の物質的表現、手工芸品、建築、および霊的な形態など。
2. 保護は、先住民または地域共同体に特有で、その文化的もしくは社会的なアイデンティティ、または文化遺産の一環としてその人々または地域共同体に属する制作物である、伝統的な文化表現またはフォークロアの表現に及ぶものとする。
3. 保護の対象を表示するための用語の具体的な選択は、国、準地域、および地域のレベルで決定すべきである。

第2条

受益者

伝統的文化表現／フォークロアの表現の保護のための措置は、

選択肢1： 当該の法律および／または慣行（配慮事項：国内法のもとに任すべきである）

選択肢2： それらの人々または共同体の法律および／または慣習（配慮事項：UNDRIPを参照）

に従って伝統的文化表現／フォークロアの表現の保管および保護を委ねられており、

自らの文化的および社会的アイデンティティならびに文化遺産に特徴的な、またはその真正の表現として、その伝統的な文化表現／フォークロアの表現を維持し、利用し、または発展させている

選択肢1： 先住民、地域共同体および文化的共同体

選択肢2： たとえば先住民、地域共同体、文化共同体および／または国民などの人々および共同体

の利益のためのものとする／とすべきである。

第3条

保護の範囲

A条

秘密の伝統的な文化表現

保護の対象であり、先住民または地方共同体によって秘密を維持されている TCE（伝統的文化表現）／EoF フォークロアの表現に関して、その人々または共同体は、適切かつ有効な法的および実地的な措置を通じて、無断での固定、開示、利用、または私利のためのその他の利用を阻止する手段を有するものとする。

代替選択肢 1

B 条

保護されている他の TCE のために保証されている権利

保護されている TCE/EoF に関しては、当該の IPLC（先住民および地方共同体）が以下を承認する排他的かつ不可譲の権利を有することを確実にするために、適切かつ有効な法的および実質的な措置を設けるものとする。

- + 固定
- + 複製
- + 公開実演
- + 翻訳または翻案
- + 公衆への提供または伝達

保護されている TCE/EoF の無断利用者がこうした権利の受益者の所在を見つけ出すために真正の誠実な努力を行い、その所在を見つけ出すことができなかった場合、受益者は____条<氏名表示権および同一性保持権に関する条文>の規定に従う衡平法上の報酬または利益共有のみについて権利を得るものとする。

C 条

帰属、世評、および品位

先住民または地方共同体には、保護されている TCE/EoF の起源であると認められる権利、およびその先住民または地方共同体の世評または品位を損なうようなこの TCE/EoF の歪曲、切断もしくはその他の改変、またはこの TCE/EoF に関係するその他の名誉棄損行為に異議を唱える権利があるものとする。

代替的選択肢 2

B 条

第 1 条および第 2 条に定義されている TCE の保有者／受益者の経済的、および精神的利益は、合理的でバランスのとれた態様で保護されるべきである。

精神的利益に関して、保有者／受益者は、その TCE/EoF の起源であると認められる権利、

およびこの TCE の世評または品位を損なうようなこの TCE の歪曲、切断もしくはその他の改変、またはこの TCE に関係するその他の名誉棄損行為に異議を唱える権利を有するべきである。

第 4 条

諸権利の管理

1. 第 3 条において定義されている諸権利の管理は、第 2 条において定義されている受益者、または受益者の要請によりその代理として行動する指定の（地域、国、または地方の）管轄当局に属する。管轄当局が承認を与えるべき場合には、
 - a) かかる承認は、適切な協議を経て、受益者が事前に情報提供を受けてその伝統的な意思決定と統治のプロセスに従って同意した上ではじめて、与えられるものとする／与えられるべきであり、
 - b) 伝統的な文化表現／フォークロアの表現を利用するために管轄当局によって徴収された金銭的、または非金銭的な利益は、その管轄当局から当該の受益者に直接に提供される、または当該の受益者のために利用されるものとする／利用されるべきである。
2. 受益者から要請があり、受益者と協議を行った場合、管轄当局は以下を行う。
 - a) 意識向上、教育、助言および指導の催しを実施する、
 - b) 公正かつ適切な利用を確保する目的で、伝統的な文化表現／フォークロアの表現の利用をモニターする、
 - c) 金銭的または非金銭的な利益を決定するための基準を確立する、および
 - d) 伝統的な文化表現／フォークロアの表現を利用するための交渉に援助を提供する。

第 5 条

例外と限定

1. TCE／EoF の保護措置は、以下に該当すべきである。
 - (a) IPLC のメンバーが伝統的で慣習的な文脈の中で、慣習法および慣行によって決定さ

れた TCE/EoF の通常の利用、伝達、交換および発展を行うのを制限しない。

(b) 受益者共同体の構成員の外部、または伝統的または慣習的な文脈の外部でなされる TCE/EoF の利用にのみ適用される。

2. 一定の特殊な事例において、保護されている TCE/EoF の利用を許可することは国内法の問題とするが、かかる利用が受益者による TCE/EoF の通常の利用に抵触せず、受益者の合法的な利益を不当に害しないことがその条件となる。

追加案：

3. 上記第 2 項に基づいてすでに許可されていると否とにかかわらず、以下の行為は許可されるべきである。

(a) アーカイブ、目録に含めること、文化遺産の非商業的な保護のための普及を目的とする、TCE/EoF の記録およびその他の複製の作成、ならびに偶発的な利用。

(b) TCE/EoF によってヒントを得た／借用されたオリジナルの著作物。

第 6 条

保護期間

選択肢 1：

WIPO/GRTKF/17/4/Prov.の通り。

選択肢 2：

1. 伝統的な文化表現／フォークロアの表現の保護は、その伝統的な文化表現／フォークロアの表現が本規定の第 1 条に基づく保護の基準を満たし続ける限りにおいて続くべきであり、

2. TCE/EoF、または当該の共同体、先住民、およびそれらの属する共同体もしくは地域の世評もしくはイメージに損害を引き起こす目的でなされる歪曲、切断その他の改変または侵害から守るために TCE/EoF に与えられる保護は、無期限に永続するものとする。

選択肢 3:

1. 伝統的な文化表現／フォークロアの表現の保護は、その伝統的な文化表現／フォークロアの表現が本規定の第 1 条に基づく保護の基準を満たし続ける限りにおいて続くべきであり、
2. 少なくとも TCE／EoF の経済的側面に関しては、その保護は時間的に限定されるべきである。

疑問 1:

保護期間は、TCE／EoF が保護されている目的（経済的、社会的権利、著作者人格権）を考慮すべきか？

疑問 2:

規定は、様々な利害関係者のグループにどう影響する可能性があるか？

疑問 3:

TCE／EoF の適切かつ有効な保護と比べた場合に、遡及的かつ永続的な、または無期限の保護は、表現と創造性の自由に対する要求とどのようにバランスを取り得るか？

疑問 4:

西洋の概念構成体としてのパブリック・ドメインの概念は考慮すべきか？

疑問 5:

保護の範囲は、保護の期間に影響を及ぼすべきか？

疑問 6:

秘密の TCE に明示的に言及すべきか？

疑問 7:

TCE／EoF の保護期間の限定に際して、経済学を優先すべきか？

疑問 8:

保護期間の長さは、TCE／EoF の保有の集団性と個別性を対比させて考慮すべきか？

第7条

形式的な手続き

一般原則として、TCE／EoF の保護に形式的な手続きを適用してはならない。国の当局は、TCE／EoF の登録簿またはその他の記録を維持することができる。

第8条

制裁、救済、および権利の行使

[選択肢1 - 他の法律文書との合致]

1. 締約国は自国の法制に従って、本法律文書が確実に適用されるようにするために必要な措置を採択することを約束する。

[選択肢2 - より慣例的であるが、刑事救済を制限する]

1. 第3条に基づく不正使用が行われた場合には、紛争解決のメカニズム、民事救済、国境措置、制裁を含めた利用しやすく、適切かつ十分な執行措置が利用できるようにすべきであり、また、少なくとも商業的な規模での意図的な不正使用が行われた場合には、刑事罰が利用できるようにすべきである。

[選択肢3 - 締約国が、適切だと判断する刑事および民事の救済を提供することを望む可能性があることに留意する]

1. 伝統的な文化表現／フォークロアの表現の保護に対する違反が行われた場合には、利用しやすく適切かつ十分な、執行および紛争解決のメカニズム、国境措置、制裁、ならびに刑事・民事救済を含めた救済が利用できるようにすべきである。

2. 第4条に基づいて[指定の管轄当局]が任命される場合、その管轄当局には、権利の行使に関して第2条において言及されている受益者への助言と援助の任務、ならびにそうすることが適切であり、当該の受益者によって要請されている場合には、本条に基づいて提供される救済を開始する任務を追加的に課すことができる。

3. 本法律文書によって与えられる保護を実行するための救済手段には、保護請求が行われている国の法律を適用すべきである。

4. 締約国は、TCE/EoF が近隣国の領土に所在している場合、または TCE/EoF が異なる国々によって、もしくはいくつかの法域の先住民と共同体によって共有されている場合には特に、本法律文書に基づいて提供される執行手段の実施を促進するために協力と援助を提供すべきである。

第9条

経過措置

選択肢 1:

1. 本規定は、その発効時において第1条に定められている基準を満たしているすべての伝統的な文化表現／フォークロアの表現に適用される。
2. 伝統的な文化表現／フォークロアの表現に関して、本規定の発効時に先立って始まっており、本規定によっては許可されないであろう、または他の方法で規制されるであろう継続的行為は、以前の誠実な利用を通じて第三者がそれまでに獲得した権利を尊重しながら、規定の発効後の妥当な期間内に規定に合致するようにすべきである。

選択肢 2:

1. 本規定は、その発効時において第1条に定められている基準を満たしているすべての伝統的な文化表現／フォークロアの表現に適用される。
2. 国は、国法によって承認され、すでに第三者の獲得している権利を守るのに必要な措置を保証すべきである。

選択肢 3:

1. これらの規定は、その発効時において第1条に定められている基準を満たしているすべての伝統的な文化表現／フォークロアの表現に適用される。

2. 伝統的な文化表現／フォークロアの表現に関して、本規定の発効時に先立って始まっており、本規定によっては許可されないであろう、または他の方法で規制されるであろう継続的行為は、第 3 項により資格を与えられた第三者がそれまでに獲得した権利を尊重しながら、規定の発効後の妥当な期間内に規定に合致するようにすべきである。

3. 権利を有する当該の共同体にとって特別な意義を有し、かかる共同体の支配の外に置かれている TCE／EoF に関しては、その共同体にかかる TCE／EoF を取り戻す権利があるものとする。

疑問 1：

諸機関は現在、誠実に作業をしているか？

疑問 2：

第三者の権利は適法に獲得されたのか？

疑問 3：

新たな独特の制度から生じる問題点は、他の法制にどのように影響を及ぼす可能性があるか？

疑問 4：

共同体は、かかる TCE／EoF を所持している関係者からその TCE／EoF を取り戻すために、TCE／EoF の関係者に対価を支払うべきか？

疑問 5：

国は、TCE／EoF の利害関係者に代わって第三者がすでに獲得した権利を守るための措置を保証すべきか？

第 10 条

知的所有権の保護、ならびに他の形式の保護、保存および促進との関係

[選択肢 1 — 当該の国際的な法律文書の補足的保護を強調する]

本規定に従っての伝統的な文化表現／フォークロアの表現の保護は、国際的な知的所有権法、ならびに文化遺産および文化的表現の多様性の保護、保存、促進のための法律的な文

書およびプログラムに基づいてその表現およびその派生物／翻案に適用される保護と措置に代わるものではなく、これを捕捉するものである。

[**選択肢 2** – WPPT 後の先例に従う／IPR の継続性を強調する]

本法律文書に基づく保護は、知的所有権に関する国際的な法律文書において定められている保護を損なうべきではなく、決してこれに影響を及ぼしてはならない。従って、本法律文書のいかなる規定も、かかる保護を損なうものと解釈することはできない。

[**選択肢 3** – TCE の無期限の保護期間が続くことを強調する]

TCE が現在、保護期間の制限されている IP 法によって保護されている場合には、本法律文書に基づく保護が優先されるものとする。

第 11 条

内国民待遇

国際的な本規定に効力を与える国内措置または国法に基づいてなされる伝統的な文化表現／フォークロアの表現の保護から生じる権利と便益は、国際的な義務または保証によって定義される所定の国の国民または住民であるすべての適格受益者に提供されるべきである。適格な外国人受益者は、保護国の国民である受益者が享受するのと同じ権利と便益、ならびに国際的な本規定によって特別に与えられる権利と便益を享受すべきである。

ARTICLE 1

SUBJECT MATTER OF PROTECTION

1. "Traditional cultural expressions" and/or "expressions of folklore" are any form, tangible or intangible, in which traditional culture [and knowledge] are embodied and have been passed on from generation to generation, including, but not limited to:
 - a) phonetic or verbal expressions, such as stories, epics, legends, poetry, riddles and other narratives; words, signs, names, and symbols;
 - b) musical or sound expressions, such as songs, rhythms, and instrumental music;
 - c) expressions by action, such as dances, plays, ceremonies, rituals, games, puppet performances, and other performances;
 - d) tangible expressions, such as material expressions of art, handicrafts, architecture and spiritual forms.
2. Protection shall extend to any traditional cultural expression or expression of folklore which is the unique product of an indigenous people or local community and belongs to that people or community as part of their cultural or social identity or heritage.
3. The specific choice of terms to denote the protected subject matter should be determined at the national, sub-regional, and regional levels.

ARTICLE 2

BENEFICIARIES

Measures for the protection of traditional cultural expressions/expressions of folklore shall/should be for the benefit of the:

Option 1: Indigenous Peoples, Local Communities and Cultural Communities

Option 2: Peoples and Communities, for example Indigenous Peoples, Local Communities, Cultural Communities, and/or Nations

in whom the custody, and safeguarding of the traditional cultural expressions/expressions of folklore are entrusted or held in accordance with

Option 1: the relevant law and/or practices (*consideration: to leave under domestic laws*)

Option 2: their law and/or practices (*consideration: reference to UNDRIP*)

and who maintain, use or develop the traditional cultural expressions/expressions of folklore as being characteristic or genuine expressions of their cultural and social identity and cultural heritage.

ARTICLE 3

SCOPE OF PROTECTION

Article A

Secret Traditional Cultural Expression

In respect of protected TCE/EoF, which is kept secret by the indigenous people or local community, that people or community shall have the means, through adequate and effective legal and practical measures, to prevent any unauthorized fixation, disclosure, use, or other exploitation.

Alternative 1

Article B

Rights Secured for Other Protected TCE

In respect of protected TCEs/EoF, there shall be adequate and effective legal and practical measures to ensure that the relevant IPLC has the exclusive and inalienable right to authorize the following:

- + fixation
- + reproduction
- + public performance
- + translation or adaptation
- + making available or communicating to the public

In the case where the unauthorized user of a protected TCE/EoF made a genuine good faith effort to locate the beneficiary of these rights and did not, the beneficiary shall be entitled only to equitable remuneration or benefit-sharing, subject to the provisions of Article ____ <the article on rights of attribution and integrity>.

Article C

Attribution, Reputation, and Integrity

The indigenous people or local community shall have the right to be acknowledged to be the source of the protected TCE/EoF and to object to any distortion, mutilation or other modification of, or other derogatory action in relation to, the said TCE/EoF which would be prejudicial to the indigenous people or local community's reputation or integrity.

Alternative 2

Article B

The economic and moral interests of the holders/beneficiaries of TCE, as defined in Articles 1 and 2, should be safeguarded in a reasonable and balanced manner.

As regards the moral interests, the holders/beneficiaries should have the right to be acknowledged to be the source of the TCE/EoF and to object to any distortion, mutilation or other modification of, or other derogatory action in relation to, the said TCE, which would be prejudicial to the reputation or integrity of the TCE.

ARTICLE 4

MANAGEMENT OF RIGHTS

1. The management of the rights provided for in Article 3 belongs to the beneficiaries as defined in Article 2, or to a designated competent authority (for example, regional, national, or local) acting at the request, and on behalf, of the beneficiaries. Where authorizations are to be granted by the competent authority:

- a) such authorizations shall/should be granted only after appropriate consultation and with the prior informed consent of the beneficiaries in accordance with their traditional decision-making and governance processes;
 - b) any monetary or non-monetary benefits collected by the competent authority for the use of the traditional cultural expressions/expressions of folklore shall/should be provided directly by the competent authority to the beneficiaries concerned or utilized for their benefits.
2. Where so requested by and in consultation with the beneficiaries, the competent authority shall:
- a) conduct awareness-raising, education, advice and guidance functions;
 - b) monitor uses of traditional cultural expressions/expressions of folklore for purposes of ensuring fair and appropriate use;
 - c) establish the criteria to determine any monetary or non-monetary benefits ; and,
 - d) provide assistance in any negotiations for the use of the traditional cultural expressions/expressions of folklore.

ARTICLE 5

EXCEPTIONS AND LIMITATIONS

1. Measures for the protection of TCEs/EoF should:
- (a) Not restrict the normal use, transmission, exchange and development of TCEs/EoF within the traditional and customary context by members of the IPLC as determined by customary laws and practices.
 - (b) Extend only to utilization of TCEs/EoF taking place outside the membership of beneficiary community or outside traditional or customary context.
2. It shall be a matter of national legislation to permit the use of protected TCE/EoF in certain special cases, provided that such utilization does not conflict with the normal utilization of the TCE/EoF by the beneficiary and does not unreasonably prejudice the legitimate interests of the beneficiaries.

Proposed addition:

3. Regardless of whether such acts are already permitted under 2 or not, the following acts should be permitted:
- (a) The making of recordings and other reproductions of TCE/EoF for purposes of their inclusion in an archive, inventory, dissemination for non-commercial cultural heritage safeguarding purposes; and incidental uses
 - (b) An original work of authorship inspired/borrowed by TCEs/EoF.

ARTICLE 6

TERM OF PROTECTION

Option 1:

As in WIPO/GRTKF/17/4/Prov.

Option 2:

1. Protection of traditional cultural expressions/expressions of folklore should endure for as long as the traditional cultural expressions/expressions of folklore continue to meet the criteria for protection under Article 1 of these provisions, and,
2. The protection granted to TCEs/EoF against any distortion, mutilation or other modification or infringement thereof, done with the aim of causing harm thereto or to the reputation or image of the community, indigenous peoples and communities or region to which they belong, shall last indefinitely.

Option 3:

1. Protection of traditional cultural expressions/expressions of folklore should endure for as long as the traditional cultural expressions/expressions of folklore continue to meet the criteria for protection under Article 1 of these provisions, and,
2. At least as regards the economic aspects of TCEs/EoF are concerned, their protection should be limited in time.

Question 1:

Should the term of protection consider the purpose for which the TCE/EoF is being protected (ie economic, social, moral rights)?

Question 2:

How might provisions impact upon different stakeholder groups?

Question 3:

How might retroactive and perpetual or unlimited protection vis-à-vis the adequate and effective protection of TCEs EoF be balanced with demands for freedom of expression and creativity?

Question 4:

Should the concept of public domain as a western construct be considered?

Question 5:

Should the scope of protection affect the time of protection?

Question 6:

Should secret TCEs be explicitly mentioned?

Question 7:

Should economics be a priority in the limitation of the term of protection of TCE/EoF?

Question 8:

Should the length of the term of protection consider collectively vs. individually held TCEs/EoF?

ARTICLE 7**FORMALITIES**

As a general principle, the protection of TCE/EoF shall not be subject to any formality. National authorities may maintain registers or other records of TCE/EoF.

ARTICLE 8

SANCTIONS, REMEDIES AND EXERCISE OF RIGHTS

[Option 1 – consistency with other instruments]

1. Contracting Parties undertake to adopt, in accordance with their legal systems, the measures necessary to ensure the application of this instrument.

[Option 2 – more prescriptive but limits on criminal remedies]

1. In case of misappropriation under article 3, accessible, appropriate and adequate enforcement measures should be available, including dispute-resolution mechanisms, civil remedies, border-measures, sanctions and, at least in cases of willful misappropriation on a commercial scale, criminal penalties.

[Option 3 – notes Parties may wish to provide criminal and civil remedies as they consider appropriate]

1. Accessible, appropriate and adequate enforcement and dispute-resolution mechanisms, border-measures, sanctions and remedies including criminal and civil remedies, should be available in cases of breach of the protection for traditional cultural expressions/expressions of folklore.

2. If a [designated competent authority] is appointed under article 4, it may additionally be tasked with advising and assisting the beneficiaries referred to in article 2 with regard to the enforcement of rights and with instituting remedies provided under this article when appropriate and requested by the beneficiaries.

3. The means of redress for safeguarding the protection granted by this instrument should be governed by the legislation of the country where the protection is claimed.

4. Contracting parties should provide cooperation and assistance to facilitate the implementation of enforcement measures provided under this instrument, particularly where TCEs/EoF are located in the territories of neighboring countries or TCEs/EoF are shared by different countries or by indigenous peoples and communities in several jurisdictions.

ARTICLE 9

TRANSITIONAL MEASURES

Option 1:

1. These provisions apply to all traditional cultural expressions/expressions of folklore which, at the moment of the provisions coming into force, fulfill the criteria set out in Article 1.

2. Continuing acts in respect of traditional cultural expressions/expressions of folklore that had commenced prior to the coming into force of these provisions and which would not be permitted or which would be otherwise regulated by the provisions, should be brought into conformity with the provisions within a reasonable period of time after they enter into force, subject to respect for rights previously acquired by third parties through prior use in good faith.

Option 2:

1. These provisions apply to all traditional cultural expressions/expressions of folklore which, at the moment of the provisions coming into force, fulfill the criteria set out in Article 1.

2. The state should ensure the necessary measures to secure the rights, acknowledged by national law, already acquired by third parties.

Option 3:

1. These provisions apply to all traditional cultural expressions/expressions of folklore which, at the moment of the provisions coming into force, fulfill the criteria set out in Article 1.
2. Continuing acts in respect of traditional cultural expressions/expressions of folklore that had commenced prior to the coming into force of these provisions and which would not be permitted or which would be otherwise regulated by the provisions, should be brought into conformity with the provisions within a reasonable period of time after they enter into force, subject to respect for rights previously acquired by third parties qualified by paragraph 3.
3. With respect to TCEs/EoF that have special significance for the relevant communities having rights thereto and which TCEs/EoF have been taken outside control of such communities, the communities shall have the right to recover such TCEs/EoF.

Question 1:

Are institutions currently working in good faith?

Question 2:

Have third party rights been legitimately acquired?

Question 3:

How might issues that arise from a new sui generis system affect other legal systems?

Question 4:

Should Communities pay compensation to parties of TCEs/EoF in order to recover such TCEs/EoF from parties in possession of them?

Question 5:

Should the state ensure measures to secure the rights already acquired by third parties on behalf of the TCEs/EoF stakeholders? A

ARTICLE 10

RELATIONSHIP WITH INTELLECTUAL PROPERTY PROTECTION AND OTHER FORMS OF PROTECTION, PRESERVATION AND PROMOTION

[Option 1 – emphasizes complementary protection of relevant international legal instruments]

Protection for a traditional cultural expression/expression of folklore in accordance with these provisions does not replace and is complementary to protection and measures that apply to that expression and derivatives/adaptations thereof under international intellectual property instruments as well as legal instruments and programs for the safeguarding, preservation, promotion of cultural heritage and the diversity of cultural expressions.

[Option 2 – follows precedent after WPPT/emphasizes the continuity of IPRs]

Protection under this instrument should leave intact and should in no way affect the protection of provided for in international legal instruments on intellectual property rights. Consequently, no provision of this instrument may be interpreted as prejudicing such protection.

[Option 3 – emphasizes indefinite term of protection of TCEs continues]

Where TCEs/EoF are currently protected by IP laws with limited terms of protection, the protection under this instrument shall take precedence.

ARTICLE 11

NATIONAL TREATMENT

The rights and benefits arising from the protection of traditional cultural expressions/expressions of folklore under national measures or laws that give effect to these international provisions should be available to all eligible beneficiaries who are nationals or residents of a prescribed country as defined by international obligations or undertakings. Eligible foreign beneficiaries should enjoy the same rights and benefits as enjoyed by beneficiaries who are nationals of the country of protection, as well as the rights and benefits specifically granted by these international provisions.